

保育計画成果報告書

法人名等	株式会社クオリス
施設名	クオリスキッズ三国本町保育園
報告者（役職）	加藤千鶴（園長）
住所・連絡先	大阪府大阪市淀川区三国本町 1-12-54
	☎ 06-6350-2351
	E-mail quoliskids_mikuni@yahoo.co.jp

○タイトル（保育計画）

「春をよぶコンサート・秋風コンサート」をひらこう！

○主な助成備品

楽器（大太鼓、中太鼓、小太鼓、木琴、鉄琴、デスクシロフォン、タンバリン）

1. 保育計画策定の目的

大阪市の都市部にあるクオリスキッズは園庭がありません。毎日公園に出かけます。お隣の大きな三国本町公園を管理している自治会長さんのご協力のもと、運動会も公園で開催します。地域の方は「おはよう、元気だね」と声をかけてくれ、子ども達がマラソンやリレーをしていると応援してくれます。同じく園庭のない近隣の保育園のお友だちも公園に来ます。「コンニチハ」とあいさつをして自然になかよくなります。

この公園でコンサートを開いたら、楽しいだろうな。保育室で行うと人数制限や防犯の心配があり限られてしまいます。公園だったら誰でも気兼ねなく聴いてもらえる、地域の方や他の保育園の子ども達も喜んでくれるかも・・・漠然とした夢を思っていました。でも新設の保育園は楽器を購入する予算が十分ありません。子どもの豊かな情操を育むのに音楽はとても効果的なのに・・・そんな時財団の助成を知り応募しました。

また以前は小規模で勤務していた経験から、小規模保育園も楽器を揃えたり幼児さんの演奏を聴く機会の難しさを感じていたのも、もし助成を受けたら近隣の小規模保育園の子ども達を招待したり楽器の貸出をしようと思っていました。

2. 具体的な実施内容

楽器を頂いても練習を重ねないとコンサートは開催できません。まずは3月に保育園で「ちいさなコンサート」、夏に「訪問音楽隊」をして、本番の「秋風コンサート」を開催しようと企画しました。

『ちいさなコンサート』は近隣の小規模保育園3園を招待して、総勢約50名のちいさなお客様が来てくれました。ピカピカの太鼓や木琴、鉄琴で「きらきら星変奏曲」を演奏しました。クオリスの子ども達は、心を合わせて一生懸命、そして誇らしげに演奏しました。小さなお客様もきっと音楽会は初めての経験だったのでしょうか、大きな楽器と音にびっくりしながらも喜んで聴いてくれました。そして演奏が終わった後、小さなお友だちにも一緒に楽器を鳴らして楽しんでいました。「ちいさなコンサート」は大きな成功につながりました。



小規模保育園のお友だちが、夏に公園まで来るのは熱中症の心配もあります。クオリスの5歳児なら体力もあり出かけるのは平気ということで、7月8日にN小規模保育園とH小規模保育園へ「ミニ音楽隊」として訪問しました。演目は「メリーさんの羊・カエルのうた」です。よその保育園で演奏するのははじめての経験でドキドキ緊張していました。でも楽器を演奏する楽しさ、そして小さなお友だちの「ありがとう」の言葉に、終わった後の子ども達は自信と達成感でとても喜んでいました。子ども達のキラキラ輝く笑顔と共にひとつ成長した姿を嬉しく感じました。



(N保育園での音楽隊)



(H保育園での音楽隊)

そしていよいよ11月9日『秋風コンサート』開催です。さわやかな秋空の下、地域の方と近隣の保育園の子ども達もたくさん集まってくださいました。小学校や養成校の校長先生・教職員、自治会や区役所の方も来てくださいました。

子ども達の元気な歌声「おは・おはよう」でコンサートがはじまりました。小規模保育園のお友だちも「おもちゃのチャチャチャ」は鈴を鳴らして合同演奏、ノリノリでとてもかわいかったです。季節を感じる歌「もみじ」は地域の方も美しいメロディーを口ずさんでいらっしやいました。そしてラストを飾るのは贈呈された楽器の演奏「ドレミの歌組曲」です。太鼓、木琴、シンバル、ピアノカ…たくさんの音色がひとつに重なり、すてきなハーモニーを奏でました。大きな拍手を頂き、音楽は演奏する人の心も聴く人の心も豊かにしてくれると改めて確信できた秋風コンサートでした。



オープニング



たくさんのお客様



ピカピカの楽器



ドレミの歌組曲

3. その成果

まず音楽そのものが子ども達の豊かな感性を育ててくれた事。私どもの保育理念「豊かな人間性を育む保育」につながりました。色々な楽器を頂いたことで「今度は太鼓したい！シロフォンしたい！」と子ども達に新しい事への挑戦やできるようがんばる気持ちが育ちました。そして公園でコンサートを開催した事によって小規模保育園の小さなお友だちから地域の高齢者の方まで幅広い世代の方に楽しい時間を過ごしていただけた事です。そして贈呈された楽器は自分達を使うだけでなく地域の方に貸出を行い使っていただくと決めていたので地域との関係が深まりました。余談ですが「ミニ音楽隊」として訪問したご縁で「連携施設」になったり、御礼にカブトムシを頂いたり子ども達は大喜びでした。

4. 今後の課題と展望

園庭のない都会の保育園にとって、地域の公園は大切な場所です。職員がボランティアでトイレ掃除をした事もありましたが、今回はたくさんの楽器を贈呈していただいた事でコンサートを開催でき地域の方にも喜んでいただきました。

子どもは地域の宝物です。これからも「春風コンサート」や「ミニ音楽隊」を続けながら地域との関係を深め、豊かな人間性を育てていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

以上